

序

東日本大震災から三年を経過した平成26年度は、多くの幼児児童生徒が避難を余儀なくされる厳しい状況が続いたものの、4月からの高等学校入学者に対して、新しい高等学校等就学支援金制度が導入されたほか、いじめ防止対策推進法の制定や道徳の教科化、教育委員会制度改革など、更なる改革が進められた年でした。

このような中、県教育委員会では、平成24年12月に改訂された本県の最上位計画である福島県総合計画「ふくしま新生プラン」及び平成23年12月に策定された福島県復興計画を踏まえ、震災からの復旧・復興に向けた取組を加えるなどして平成25年3月に改定した第6次福島県総合教育計画に基づき、「“ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり」の実現に向け様々な施策を展開してまいりました。

さて、本教育年報は、平成26年度における教育に関する施策概要や事業実績等を収録しており、本県教育行政を一望することができる資料として、また、本県の過去の教育行政を現在まで伝える貴重な資料として、教育関係者のみならず、多方面の方々に広く御利用いただいています。

今後も本書が、教育施策や各種事業を推進する上での参考資料として広く活用され、本県教育振興の一助となりますことを願っています。

平成28年1月

福島県教育委員会